

令和4年度キャリア教育年間指導計画（全体計画）

都立	八丈高等	学校	全日	制課程
----	------	----	----	-----

○学校の教育目標

「誠実・慈愛・自立」

- ・互いに人格を尊重し、自主的にかつ自立的に社会の中で行動する生徒を育成する
- ・互いの生命を尊重し、生涯を通してたくましく健康的に生きる生徒を育成する
- ・国際社会の一員として、平和で活力ある民主的な社会の発展に貢献できる生徒を育成する

○前年度のキャリア教育における成果と課題

<成果>各進路活動前後のキャリアパスポートの活用、「地域協働・探究学習」「国際交流」「高大連携」「各種講演会」により、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通す力を育成することができた。

<課題>「地域協働・探究学習」の成果をさらに発展させて、生徒が自ら学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けることを目指す。

○生徒の現状

- ・目標に向かって切磋琢磨し、主体的に行動できる生徒が増えている。
- ・協調性があり、まじめで素直な生徒が多い。
- ・多様な生徒に応じた指導の充実が求められている。
- ・卒業後の進路が多様である。

○目指すべき生徒の姿

- ・目標の実現のために自主的・主体的に学び続け、自分で道を切り拓ける人物
- ・社会の変化に対応できる広い視野をもち、率先して動く自立した人物
- ・地域、歴史、自然、産業、伝統文化に対する深い理解をもち、誇りに思える人物

○キャリア教育の目標

- ・生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けることができるよう、特別活動や各教科の特性に応じて、キャリア教育の充実を図る。
- ・入学から卒業まで見通しをもたせつつ、随時振り返りを行うことで、学校や学科の特質、生徒の実態、地域の実情等に応じて多様な体験活動や探究的な学習を組み入れ、系統的・体系的に生徒一人一人のキャリア発達を支援する。

○系統的計画的な取組の内容

○キャリア教育の推進組織

○進路指導部○各教科○各分掌○各学年○探究学習・地域協働等推進

	1年	育成能力	2年	育成能力	3年	育成能力	4年	育成能力
校務分掌	<ul style="list-style-type: none"> ・職業適性検査を通して自己の進路について考察させる。検定、資格試験の受験を奨励する。キャリアパスポートを活用する。 ・スタディサポートの基礎学力診断テストを活用する。【進路指導部】 ・生活指導部講話を通じて身に付けるべき規律、規範を育成する。【生活指導部】 ・入試分析を活用する。【教務部】 	<ul style="list-style-type: none"> ② ④ ⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路ガイダンスや進路希望調査を行い、自己の進路についての考察を深化させる。 ・キャリアパスポートを活用し、自身の努力や成長を振り返る。 ・スタディサポートの基礎学力診断テストを活用する。【進路指導部】 ② ・生活指導部講話を通じて協力・協働について考えさせ、他者に貢献する意識を育てる。【生活指導部】 ⑤ ・授業評価アンケートにより指導の充実を図る。【教務部】 	<ul style="list-style-type: none"> ④ ② ⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ④ ② ④ ① 			
教科	<ul style="list-style-type: none"> ・論文やグループ学習を通して自身の力で考える資質・能力を育てる。【国語科】 ・地域調査を通して自分と地域との関わりについて理解を深める。【地歴科】 ・プレゼンテーション、グループワークを通してコミュニケーション能力を育てる。【英語科】 ・演習問題を通して課題解決能力を育てる。【数学科】 ・芸術を通して人生をより豊かに明るくものにしていける心を育てる。【芸術科】 ・農業や農業関連産業の発展を担う職業人としての必要な資質・能力を育成する。【農業科】 ・八丈について学び、地域の良さや価値について考え、それを発表することを通して、自分の価値や地域の価値に『気づく』ことができる。【八文学Ⅰ】 ・教科横断的な取り組みにより探究学習を深化させる。【八文学Ⅰ】 ・八丈島に関する自然の事物・現象に気づき、理解することにより、科学的な見方・考え方を身につける。【理科】 ・プログラミング演習やネットワークに関する知識を深め、情報処理能力を育成する。【情報科】 ・大量調理を通して、勤労観、職業観、責任感、達成感等を体得させる。【家政科】 	<ul style="list-style-type: none"> ③ ① ① ③ ② ④ ② ② ⑤ ② ① ③ 	<ul style="list-style-type: none"> ③ ① ① ③ ① ④ ② ④ ② ⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ① ③ ① ③ ③ ② ④ ③ 				
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・移動教室、進路講話、卒業生が語る会を行い、自らの将来について考察させる。 ・委員会運営の中で貢献する精神を養う。 ・生徒会リーダー研修会を通して視野を広げるとともに、他校との交流を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ④ ① ① 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路講話、卒業生が語る会を通じて自らの将来について展望をもたせる。 ・委員会運営の中で中核を担わせ、自主性を育てる。 ・インターンシップを通して自身の進路についての考察を深める。 ・生徒会リーダー研修会で学んだことを自校の課題の解決に役立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ④ ① ④ ③ 				
総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加や貢献活動により、地域の方との交流を通して、人間の在り方・生き方について考える力を養う。【人間と社会】 	<ul style="list-style-type: none"> ① 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次で学んだことを基礎にして、地域の課題について解決策を考え、それを島民と一緒に議論することを通して、学びを『深める』ことができる。【八文学Ⅱ】 ・教科横断的な取り組みにより探究学習を深化させる。【八文学Ⅱ】 	<ul style="list-style-type: none"> ① ③ ③ 				

具体的な連携先（その内容）

NPO企業等	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電信電話ユーザー協会（マナー講座） ・株式会社トップアスリート（大学生・社会人とのワークショップ） ・八丈島空港ターミナルビル、東海汽船、八丈島乳業、リードパークリゾート八丈島、長田商店製菓やたけ、あいがえ企画（地域との協働による学校教育推進事業） ・都内各企業及び各種学校見学（1年生）、インターンシップ（2年生希望者）
小・中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・島内小中学校（体験入学、体験入学、地域との協働による学校教育推進事業） ・島内外小中学生（授業公開、地域との協働による学校教育推進事業） ・東京都立大学（島しょ産業化プロジェクト、地域との協働による学校教育推進事業） ・東京産業技術大学院大学、ハワイ大学ヒロ校、ワイアケア高等学校（1年生総合的な探究の時間・3年生総合的な学習の時間） ・東京都立立川高等学校（地域との協働による学校教育推進事業） ・文教大学（地域との協働による高等学校教育改革推進事業）
区市町村・都・国などの公的組織	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省（地域との協働による高等学校教育改革推進事業） ・東京都教育委員会（地域との協働による高等学校教育改革推進事業、海外学校間交流推進校） ・八丈町社会福祉協議会、八丈町観光協会（福祉バザー補助、島内イベントへの参加と協力） ・八丈町役場総務課（主権者教育） ・八丈町役場企画財政課（総合的な学習の時間・講演） ・八丈町教育委員会（総合的な学習の時間・講演） ・八丈島警察署（セーフティ教室、薬物乱用防止教室の実施） ・ハローワーク飯田橋（就職相談会、講演） ・八丈ビジターセンター（八文学Ⅰ・3年生総合的な学習の時間） ・八丈町商工会（進路講演会） ・八丈島消防署（普通救命救急講習、防災研修）
保護者・同窓会	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生（進路相談会・移動教室における進路講演会） ・保護者会（講演会、ワークショップ）
地域・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・八丈島内保育園・町立八丈病院・高齢者施設（体験実習） ・八丈町子ども家庭支援センター、児童相談所（生活支援） ・日本エコツーリズム協会フェノロジーカレンダー協会、島嶼コミュニティ学会 ・日本政策金融公庫、都立芝商業高等学校、都立第五商業高等学校、八丈町商工会、八丈島文化協会黄八丈織物共同組合、八丈太鼓よされ会、移住定住者促進協議会（地域との協働による学校教育推進事業）